

大学コンソーシアム大阪
2023年度 第1回 高大連携フォーラム

生成AI時代の 教育を考える

講演

生成AIの登場はこれからの教育を どう変える？ ～英語教育での活用を例に考える～

金丸 敏幸 氏 京都大学 国際高等教育院 准教授

2022年11月に登場したChatGPTは、社会に大きなインパクトを与えました。簡単な指示（プロンプト）を与えるだけで、さまざまな質問に回答したり、メールやレポートなどの文章を書いたりすることができるため、高校や大学の教育、とくに英語教育では大きな変化をもたらしつつあります。高い作文能力や翻訳能力があるので、探究学習やレポート課題などに安易に利用されると、十分な教育効果が得られなくなってしまう恐れがあります。一方で、ChatGPTを上手に取り入れることができれば、生徒や学生の学習をさらに充実したものにすることが可能になります。本講演では、教育におけるChatGPTの活用法を紹介するとともに、AIの登場によって高校や大学の教育はどのような影響を受けるのかについて考えていきたいと思えます。

開催日時

2023年10月30日（月）

18:00～19:30 [オンライン開催]

参加
無料

対象

高等学校・大学 関係者 ほか

定員

80名

先着順、事前予約制

申込期限 ▶ 10月23日（月）

申込方法 ▶ 申込フォームより

お申し込みください



申込フォーム

司会進行

秋田 成司 氏

大学コンソーシアム大阪 高大連携部会推進委員会 推進委員長 /
大阪公立大学 副学長

主催 ▶ 特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪

後援 ▶ 大阪府教育委員会

フォーラム開催趣旨

最近、話題にのぼる機会が急速に増えた生成AIについて、高校や大学においてもその最新の動向や教育現場等での活用にあたり大きな関心が寄せられている。そこで、今年度のフォーラムでは、高大接続におけるAIの影響に注目し、高大の関係者による情報共有と意見交換を行いながら、新たなAIの活用策についてともに考える機会としたい。



講師紹介

金丸 敏幸 氏 プロフィール



京都大学 国際高等教育院 准教授。京都大学博士(人間・環境学)。外国語教育・理論言語学・自然言語処理の知見を活用し、カリキュラム、教材、指導法の開発や教育評価の研究に携わる。現在、一般社団法人「大学英語教育学会」理事。生成AIと教育に関する講演やメディア掲載等として、国立情報学研究所 第63回教育機関DXシンポ「ChatGPTが語学(英語)教育に与えるインパクト」(3/29)、日本経済新聞「生成AI、英語学習に見直し迫る柔軟な教え方が重要に」(6/6)、朝日新聞「英語教育、チャットGPTで変わる? 誰もが英語“使える”ツール登場——専門家に聞く」(6/11)などがある。

問い合わせ先

特定非営利活動法人

大学コンソーシアム大阪 事務局

TEL: 06-6344-9560 (平日 9:30 ~ 17:30)

E-mail: koudai★conso-osaka.jp ※★を@に変えてください。

